

京城日報

四月廿八日夕刊 第...号

日本態度慎重

講和會議の視察日本に集まる
本邦の外交方針は、動搖せず依然時機を觀望すべし、日本は東洋の平和を以て日本は本國政府より受けたる訓令を厳守し慎重なる態度を執りつゝありと見ゆ。

山東問題と調査

専門家に委嘱し妥協案提出か
山東問題の調査は、専門家に委嘱し、妥協案を提出する旨の答へり、山東問題の調査は、専門家に委嘱し、妥協案を提出する旨の答へり。

墨ロ主義拒絶

墨ロ主義を拒絶する米國のモノロー主義を承認する
墨ロ主義を拒絶する米國のモノロー主義を承認する、墨ロ主義を拒絶する米國のモノロー主義を承認する。

獨逸調印を拒絶

局面的變化に對する用意如何
獨逸調印を拒絶する、局面的變化に對する用意如何、獨逸調印を拒絶する、局面的變化に對する用意如何。

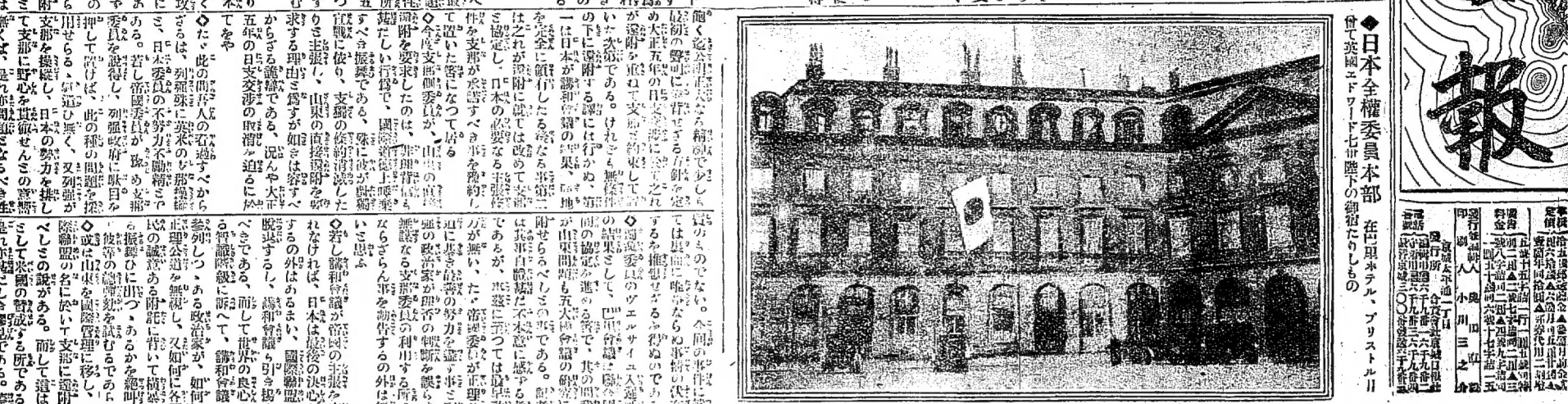
山東問題に就て

山東問題に就て、山東問題に就て、山東問題に就て、山東問題に就て、山東問題に就て。

恐らくは獨逸

恐らくは獨逸、恐らくは獨逸、恐らくは獨逸、恐らくは獨逸、恐らくは獨逸。

事實を裏書



日本全權委員本部

在日全權委員本部、在日全權委員本部、在日全權委員本部、在日全權委員本部、在日全權委員本部。

露貨激落

露貨激落、露貨激落、露貨激落、露貨激落、露貨激落。

財團抵當令

財團抵當令、財團抵當令、財團抵當令、財團抵當令、財團抵當令。

近距離割引

近距離割引、近距離割引、近距離割引、近距離割引、近距離割引。

東亞同人種地帯

東亞同人種地帯、東亞同人種地帯、東亞同人種地帯、東亞同人種地帯、東亞同人種地帯。

取引所株割當

取引所株割當、取引所株割當、取引所株割當、取引所株割當、取引所株割當。

電報延着

電報延着、電報延着、電報延着、電報延着、電報延着。

小包減額

小包減額、小包減額、小包減額、小包減額、小包減額。

京米正米保合

京米正米保合、京米正米保合、京米正米保合、京米正米保合、京米正米保合。

生絲高値

生絲高値、生絲高値、生絲高値、生絲高値、生絲高値。

府協議會豫算

府協議會豫算、府協議會豫算、府協議會豫算、府協議會豫算、府協議會豫算。

酒造會社認可

酒造會社認可、酒造會社認可、酒造會社認可、酒造會社認可、酒造會社認可。

赤坊籠

赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠。

青葉の頃

青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃。

懸賞記事

懸賞記事、懸賞記事、懸賞記事、懸賞記事、懸賞記事。

主婦讀物

主婦讀物、主婦讀物、主婦讀物、主婦讀物、主婦讀物。

海遊女學生

海遊女學生、海遊女學生、海遊女學生、海遊女學生、海遊女學生。

赤坊籠

赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠、赤坊籠。

青葉の頃

青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃、青葉の頃。

野茨の花

野茨の花、野茨の花、野茨の花、野茨の花、野茨の花。

五月幟

五月幟、五月幟、五月幟、五月幟、五月幟。

家庭雜誌

五月號 東京株式會社博文館

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

女學界

五月號 東京株式會社博文館

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

懸賞記事

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

主婦讀物

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

海遊女學生

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

赤坊籠

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

青葉の頃

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

野茨の花

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

五月幟

主婦讀物、海遊女學生、赤坊籠、青葉の頃、野茨の花、五月幟。

資本金壹千萬圓

東京株式會社 安田善三郎

銀行一般の業務、御便利に御取扱申候。

東京株式會社

東京株式會社、東京株式會社、東京株式會社、東京株式會社、東京株式會社。

安田善三郎

安田善三郎、安田善三郎、安田善三郎、安田善三郎、安田善三郎。

銀行一般の業務

銀行一般の業務、銀行一般の業務、銀行一般の業務、銀行一般の業務、銀行一般の業務。

御便利に御取扱申候

御便利に御取扱申候、御便利に御取扱申候、御便利に御取扱申候、御便利に御取扱申候、御便利に御取扱申候。

總督洪陵に参拜

御靈前に玉串を供したる上具に民情を聴く

長官洪陵は、大正八年十二月九日、午前九時、東京市本町二丁目、皇居内、御靈前に参拜し、玉串を供した。洪陵は、参拜後、御靈前にて、民情を聴く。洪陵は、参拜後、御靈前にて、民情を聴く。洪陵は、参拜後、御靈前にて、民情を聴く。

南洋の諸群島

老人は殆んど居ない全島に十六の小學校

南洋の諸群島は、老人は殆んど居ない。全島に十六の小學校がある。南洋の諸群島は、老人は殆んど居ない。全島に十六の小學校がある。南洋の諸群島は、老人は殆んど居ない。全島に十六の小學校がある。

招魂祭

明日東山にて

招魂祭は、明日東山にて行われる。招魂祭は、明日東山にて行われる。招魂祭は、明日東山にて行われる。招魂祭は、明日東山にて行われる。

日本人が祖先

種痘の季節

日本人が祖先である。種痘の季節である。日本人が祖先である。種痘の季節である。日本人が祖先である。種痘の季節である。



豪洲の排日根源

人心統一の政略に誤られ日本艦隊の襲来を懼る

豪洲の排日根源は、人心統一の政略に誤られ、日本艦隊の襲来を懼る。豪洲の排日根源は、人心統一の政略に誤られ、日本艦隊の襲来を懼る。豪洲の排日根源は、人心統一の政略に誤られ、日本艦隊の襲来を懼る。

前島男

我國選信界の功勞者

前島男は、我國選信界の功勞者である。前島男は、我國選信界の功勞者である。前島男は、我國選信界の功勞者である。前島男は、我國選信界の功勞者である。

交番を襲った不逞漢

總役五年に處せらる

交番を襲った不逞漢は、總役五年に處せらる。交番を襲った不逞漢は、總役五年に處せらる。交番を襲った不逞漢は、總役五年に處せらる。交番を襲った不逞漢は、總役五年に處せらる。

山火事

損害夥し

山火事は、損害夥しである。山火事は、損害夥しである。山火事は、損害夥しである。山火事は、損害夥しである。

母が病身な爲

妹達の面倒を

母が病身な爲、妹達の面倒を。母が病身な爲、妹達の面倒を。母が病身な爲、妹達の面倒を。母が病身な爲、妹達の面倒を。

女の生不動

石油を浴びて

女の生不動は、石油を浴びて。女の生不動は、石油を浴びて。女の生不動は、石油を浴びて。女の生不動は、石油を浴びて。

損害夥し

佛像は持出す

損害夥し、佛像は持出す。損害夥し、佛像は持出す。損害夥し、佛像は持出す。損害夥し、佛像は持出す。

試合の経過

昨日の野球

試合の経過、昨日の野球。試合の経過、昨日の野球。試合の経過、昨日の野球。試合の経過、昨日の野球。

日本自動車学校

本校は、日本自動車学校の分校として、自動車運転の技術を教えます。本校は、日本自動車学校の分校として、自動車運転の技術を教えます。本校は、日本自動車学校の分校として、自動車運転の技術を教えます。

シボレー自動車

シボレー自動車の販売と修理。シボレー自動車の販売と修理。シボレー自動車の販売と修理。シボレー自動車の販売と修理。

梁瀬商會

梁瀬商會の活動と商品。梁瀬商會の活動と商品。梁瀬商會の活動と商品。梁瀬商會の活動と商品。

便利瓦

便利瓦の広告。便利瓦の広告。便利瓦の広告。便利瓦の広告。

日本自動車学校

日本自動車学校の詳細情報。日本自動車学校の詳細情報。日本自動車学校の詳細情報。日本自動車学校の詳細情報。

シボレー自動車

シボレー自動車の最新モデル。シボレー自動車の最新モデル。シボレー自動車の最新モデル。シボレー自動車の最新モデル。

梁瀬商會

梁瀬商會の最新商品。梁瀬商會の最新商品。梁瀬商會の最新商品。梁瀬商會の最新商品。

便利瓦

便利瓦の最新情報。便利瓦の最新情報。便利瓦の最新情報。便利瓦の最新情報。

京城日報
破れんとする
國際聯盟

日英同盟の詔を重んじ、異常の努力を以て
力を爲したるの報償は唯これなり。然る
ものの、其面に呼び下されたるを、踏ん
だりたりと駈つたりの駈馬を、加家小

を得ざるを如何せん
獨逸和、獨逸脱走
孤立を來たし、國
は互に輸入者より輸入者出資さ
獨逸の存在を欲す
獨逸の存在を欲す

戰後獨逸の外交策二十年後の露獨ハ歐洲の威嚇

正しく是れ彼のプロバガンダに

にして全文を通じて彼が獨逸の保
め一種のプロパガンダをなした、
ある事は毫も疑ふの餘地なし、然

[illegible]

特
別
廣
告

米穀取引所の國家經濟上に於ける機能の偉大なる事は此に繁
設を須ゐざる所なるが我が仁川米豆取引所の取引値段が朝鮮
唯一の公定相場として内外に遞傳され米價の急激なる變動を
緩和しつゝある事及び我が市場の賣買取引が在鮮米穀業者に
より最も有効に利用され現物の賣繋ぎ乃至買入れに多大の便
宜を與へ營給の調節に裨益しつゝあるは江湖の普く認識せら
るゝ所なりと信ず斯の如く國家の有用機能たり社會の必要機
關たる仁川米豆取引所は實に去る明治三十二年六月九日資本
金參萬圓の株式會社として創立せられ米豆石油等七種の商
品を取引の目的物とし定期取引を開始せるものにして同三十
七年六月金壹萬五千圓の増資を行ひ後大正元年十一月取引商
品を米及豆の二種に縮少し専ら米穀のみの定期取引に従へり
而して其營業成績を顧るに創設の當時は内鮮人米商間に之を
利用し之を尊重するの念に乏しく商況寥々たるの感なき能は
ざりしと雖も日韓併合と時勢の推移に伴ひ鮮米の實質改善さ
れ其輸移出入關稅撤銷行はれて販路の擴張著しく一面に於て
は我取引市場の機能漸く認知され世人の信用増進と相俟て取
引の殷盛となり市運の隆昌となり最近三期間の營業成績は左
の如き好結果を擧示し得るに及べり

期 間	市 場 買 入 高 (圓)	純 利 益 (金 錢)	資本金對する年利總
大正六年十月より 七年三月まで	一四、六九七、五五〇	一三、五三二、四六	五十四割九步
同 七年四月より 八年三月まで	一六、八六四、二〇〇	一三五、二〇八、六	六十割九厘
同 八年三月より 九年三月まで	一四、三三三、九五〇	一八、一九一、五七	八十一割二步九厘

然るに最近に於て米價の激變に遭遇し之に處するに理事者の施設機宜を得ざりし爲に一時取引を休止するの失態となり會社主是が爲に壹百拾壹萬圓の缺陷を生ずる一大不幸に逢遭し根本的に内部の調査整理を敢行すると同時に其筋に懇願の結果茲に資本金を壹百萬圓に増加する事となり素より常所の營業成績は前掲の如く他に殆んど類例なき程度の利益を擧げつゝあれば今次増資を行ひ整理を完ふせば市場の信用愈々増進し従々其の資本金の寡少なるに危懼し取引を躊躇し居たる内地有力筋の賣買をも招致し朝鮮米の聲價向上と相伴ひ取引倍々隆盛に趣くべきは疑ふの餘地なし是蓋し常所が一株五拾圓の額面に對し四十圓のプレミアムを附せる所以なりとす然らば其増資以後に於ける當所の營業成績及び新株に對する利廻り果して如何と云ふに市場の賣買取引は將來更に一段の増加を觀るべき豫想なるも一步を譲りて前同様に假定し其利益金を標準として第一回拂ひ資本金に對し採算するも其利廻りは優に年七割に達すべし加之も將來に於ける我社運の隆昌を確信さるゝに由りて藉ふれば此の提供株が如何に安全にして且つ有利有望なるかは茲に嘸々の説を要せざるべし敢て大方に對して汎く投資を推奨する次第なり

[illegible][illegible]

斯自熱心家の申込殺到
大好評
六版
忽ち
賣切れ
七版
出

新
版
三世相大鑑

實の世三
然題目七
録に實本用

本番は人甲の
 りが要判附由のト
 内子等々就中餘女
 裏面に如何に本番
 本番は得家の鑑計
 圖示解説又別の知

所東京巢鴨町一七六八
 大塚整點心友社
 (特留版四拾陸番八號)
 大崎東屋敷
 大崎東屋敷

盜難豫防

本機は最妙の料金が牛める夜等
 番人用時計にして夜間火災盜難
 難等を豫防する番人等に於て還
 回せしむる時に使用する物なり
 本機は其還回する番人を以て寸
 隙も興へず必ず指定の時間に指
 定の場所を還回せしむ
 本機並同は數人の番人に懸る
 故に諸君面現行各事處各車病
 院等に於て盛に歡迎せられつゝ

説明書進呈

安全第一

目丁二町本城京

會商計時弟兄中田

正義公正は一人の私有物に非ず

伊首相退官宣言書發表

伊首相は退官の宣言書を發表せられた。その要旨は、正義公正は一人の私有物に非ず、國民の公器に非ざるべし、とある。伊首相は、正義公正を度外視せるものは、國民の公器に非ざるべし、とある。伊首相は、正義公正を度外視せるものは、國民の公器に非ざるべし、とある。

講和會議延期

伊國の利益問題

伊國の利益問題は、講和會議の延期を招いた。伊國の利益問題は、講和會議の延期を招いた。伊國の利益問題は、講和會議の延期を招いた。

英佛兩國に委託

伊國の利益問題

伊國の利益問題は、英佛兩國に委託された。伊國の利益問題は、英佛兩國に委託された。伊國の利益問題は、英佛兩國に委託された。

印度形勢險惡

印度教回教徒の衝突

印度の形勢は、印度教回教徒の衝突によって、非常に険悪である。印度の形勢は、印度教回教徒の衝突によって、非常に険悪である。

オムスク騒擾無根

オムスク市の騒擾

オムスク市の騒擾は、根拠のないものである。オムスク市の騒擾は、根拠のないものである。オムスク市の騒擾は、根拠のないものである。

エネ過激派現る

エネ過激派の現れ

エネ過激派の現れは、注目を集めた。エネ過激派の現れは、注目を集めた。エネ過激派の現れは、注目を集めた。

横濱大火

横濱市の大火

横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。

東鐵守備と支那

東鐵守備の支那

東鐵守備の支那は、重要な問題である。東鐵守備の支那は、重要な問題である。東鐵守備の支那は、重要な問題である。

守備軍編成要求

守備軍の編成

守備軍の編成は、要求されている。守備軍の編成は、要求されている。守備軍の編成は、要求されている。

和平會議の難關

和平會議の難關

和平會議の難關は、解決が難しい。和平會議の難關は、解決が難しい。和平會議の難關は、解決が難しい。

新借款不成立

新借款の不成立

新借款の不成立は、注目を集めた。新借款の不成立は、注目を集めた。新借款の不成立は、注目を集めた。

首相訓示綱要

首相の訓示

首相の訓示は、重要なものである。首相の訓示は、重要なものである。首相の訓示は、重要なものである。

地方官會議

地方官の會議

地方官の會議は、行われた。地方官の會議は、行われた。地方官の會議は、行われた。

過激派形勢

過激派の形勢

過激派の形勢は、注目を集めた。過激派の形勢は、注目を集めた。過激派の形勢は、注目を集めた。

京城の騒擾影響

京城の騒擾

京城の騒擾は、影響を及ぼした。京城の騒擾は、影響を及ぼした。京城の騒擾は、影響を及ぼした。

労働者の暴動

労働者の暴動

労働者の暴動は、注目を集めた。労働者の暴動は、注目を集めた。労働者の暴動は、注目を集めた。

朝鮮總督府

朝鮮總督府の活動

朝鮮總督府の活動は、注目を集めた。朝鮮總督府の活動は、注目を集めた。朝鮮總督府の活動は、注目を集めた。

市街地注意

市街地の注意

市街地の注意は、必要である。市街地の注意は、必要である。市街地の注意は、必要である。

仁川港開港

仁川港の開港

仁川港の開港は、注目を集めた。仁川港の開港は、注目を集めた。仁川港の開港は、注目を集めた。

乗馬一貫受度

乗馬の一貫受度

乗馬の一貫受度は、注目を集めた。乗馬の一貫受度は、注目を集めた。乗馬の一貫受度は、注目を集めた。

東京米相場

東京の米相場

東京の米相場は、注目を集めた。東京の米相場は、注目を集めた。東京の米相場は、注目を集めた。

開城電氣總局

開城電氣總局の設置

開城電氣總局の設置は、注目を集めた。開城電氣總局の設置は、注目を集めた。開城電氣總局の設置は、注目を集めた。

労働者の暴動

労働者の暴動

労働者の暴動は、注目を集めた。労働者の暴動は、注目を集めた。労働者の暴動は、注目を集めた。

市街地注意

市街地の注意

市街地の注意は、必要である。市街地の注意は、必要である。市街地の注意は、必要である。

仁川港開港

仁川港の開港

仁川港の開港は、注目を集めた。仁川港の開港は、注目を集めた。仁川港の開港は、注目を集めた。

乗馬一貫受度

乗馬の一貫受度

乗馬の一貫受度は、注目を集めた。乗馬の一貫受度は、注目を集めた。乗馬の一貫受度は、注目を集めた。

東京米相場

東京の米相場

東京の米相場は、注目を集めた。東京の米相場は、注目を集めた。東京の米相場は、注目を集めた。

横濱大火

横濱市の大火

横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。横濱市の大火は、甚大な被害をもたらした。

外勤員高給採用

今般主任者更迭事務出張二付特二便遇ス
至急求方ハ、履歴書送付 委細面談ス
共保生命 廣有馬都香夫

建築技藝養成

今や建築技藝大ニ欠乏
建築技藝養成所
建築技藝養成所

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

東京六石版

東京六石版
東京六石版
東京六石版

其所有者ハ希臘首相
烈強記者團ニ唸ラ

のが、舊新聞「朝日」がエニビロス氏
の叔父は巴利の廟に参する代り
彼中の最も老練なる王冠を被りて
香爐のまじりの片は三日間燃まし
て置くのは誠に勿體ない人物像に
列強代表者中に、米のワイル・レマ
ンのロイド・スミス、佛のレマ
ンツウィーに代りて政治をなして、そ
れを人々の誰よりも勝つてゐる。そ
の工合が正しく

もチャキヤの記者派は、傾聴さ
る前には決して新聞の出来事や
はしない、其態度が一変しなくては
つて他で自分の家族で使つて却つ
た害になるものがある。極度の衝
動となれば驚くものもある。然し
今から別強の大新聞社普通通と
思ふべき書してゐる、蓋して其趣

總督も参拜

公團に於て非難なる祭典ヲ執
れ、谷川總督、山縣政務總監
常任長官、軍司令官、師團長、
警務長、松永道長官、銀行會社
各學校代表者等多數參拜
又當日は府民一般の參拜を
受くる由なり其の式次第の如し
▲午前十一時賓員各名僧侶調
一同帷舎に著く 參拜者一同
▲行禮▲齋主進んで招請の
トテ、賓客ト此間賓員一同

遙拜式なうはいしき

三十一日午後四時那分
南山にて執行
講究所副學院大學總裁竹田
下関に費去につき同所出納
城神札の存に非ず城江
の佐々木が謝京の高等女
波邊教諭を發超にて三十
日三十分南山絶頂に於て海
葬式執行の事となりたる
に二女

外務省より

には深く軍事外交に留意し
 際々近來外務省、其謀略を
 各部に命じ、毎日報告を徴
 せしむるに付、宮内大官は
 太子殿下の軍事に關する

御精勵は申すまでも
 父の事にも深く御心を注ぐ

御聖明開所より閣下共

渡邊 忠北が、残つて居るだ

[illegible]

上するこゝ、なつたから全
じ思北を除くの外十二道は
了る次第である

●昨日から臨
床試験
受験者は十
半數が合格

料に關するもので受驗
して約一時間宛はかゝ
る矢張り一々

するのであつて今度の
 計十名となつてゐる之
 に行かれた二部の試験に
 の七名と前回の三部試
 であつて今受験する
 るが此中菅尾好く臨
 過する者は多くて

だ

創めた人
死なせる前男

昔の遊信大臣
前島密男は舊高田藩士
徳門の二男にして天保六
七日を以て
越後高田に生る幼
五郎と稱す年十三甫めて江
門學を修む明治二年以
大藏の各省に出仕し租税

▼俸給と通算

陸軍當局は「五箇年以内に二百五十回は五割増の三五割となつた、右に就て

日割變更 本町界

合により五月一日より
 は廿日よの施行の筈
 騒擾判決 都
 於て去三月十四日多
 動揺せしめたる同
 能乗捕外廿八名に對
 城地方法院に於て左
 に變更したり

五月五日龍山元明小兒校舎校
遊是年遷ノ爲め給小校長が

演義で、脚色は東京小林
 作劇したのである。り件
 人の心で通したので、認
 婦く、脚色も事実に遠く
 虚傳を安て居ない。動も
 も更に迫つたものがあり、
 然、更に探してゐる。六
 に殉職の目も露だつた
 け、充分、目を凝らした
 り作品、悲劇になるやう
 演義も、筋であるが、人海

金銀 於て 既に 賦税 會ふ
 區 招徠 する 二日 なり
 館の 春駒 を 聞く 久しく 寂寥

[illegible][illegible]

入將を除いて、中將以下下
るまで帝來の十分の四の
俸給割増

十分の五臨時手当を七
 五圓に上つたが之に伴な
 へば、下千の宅附に二
 千の宅附、其の銀紫、
 分分夫れく増額され、此
 宅附に、少尉の宅料三圓
 五圓二十五銭となり、大
 尉の宅料は、少尉以下の
 士、總將が二十四圓三
 十の之を
 俸給と通算す

工業專門學校は去る廿六日午後
五時半ヨリトで東亞各庭球
兩軍奮闘したが工專軍は優

藝演

○非拔、三一號國本
劇牧野二十二年夏季
○非田三二、島島
宗國井三二、佐木太
伊能色用(二)松枝花
水吉見(一)甲本矢吹
赤福井二(一)甲本大
倉田錦井一(一)真國一

▲嗚呼鈴木樓
信樂堂上座中の
其金銀此、映畫
月五、間山元町小坂會館
の非田三二、島島
宗國井三二、佐木太
伊能色用(二)松枝花
水吉見(一)甲本矢吹
赤福井二(一)甲本大
倉田錦井一(一)真國一

工專

戰

KINOMEAL

竹田宮御墓所 大正 昭和 比 考 豊島区岡本町

[illegible]

